

## 取り付け注意事項

作業に入る前に必ずお読みください

本商品は価格を抑える為取り付け説明書を簡素化させて頂いております。  
取り付け方法等ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

**開封時組んである箇所は全て仮組みの状態になっておりますので装着時は本締めをして下さい。**

- ※ 装着後は必ず各部の本締め・点検を行ってください。特にペダルの先端部、フットペグ、各種ステーの締め忘れには注意してください。ボルトには低強度のネジロック剤を塗布して締め付けてください。
- ※ ブレーキの引きずり・干渉等が無い事を必ず確認して下さい。(リアブレーキがロックする恐れがあります)
- ※ チェンジ側のリンク周りはチェンジアーム・チェンジロッド・チェンジペダルのリンク取付部それぞれの位置関係が、車両側面から見た時になるべく直角に近い角度になるよう調整してください。これによりシフト操作時のフィーリングが良好になります。
- ※ チェンジペダルの高さ調整はシフトロッド両端のロックナットを緩め、シフトロッド本体を回転させて行います。シフトロッド両端調整部を最大まで使用しても調整範囲が足りない場合、チェンジアームのスプライン位置をずらして対応して下さい。(シフトロッドのネジ山は必ずピロボール内に5山以上入る状態で使用して下さい。足りない場合走行中に脱落する恐れがあります)
- ※ ブレーキペダルの高さ調整もチェンジ側と同様に、ロッドの長さを調整して行って下さい。
- ※ 走行後や調整作業後、又は定期的にボルト・ナットの緩みや脱落、トランスミッションの入り具合、ブレーキペダルの戻り具合、ステップ以外のパーツへの干渉など問題が無いか確認して下さい。

### 【 注 意 ! 】

車両の個体差によっては走行中、ステップのベースブラケットにエンジンやマフラーが接触する場合があります。

接触している場合はブラケット側の接触箇所を削る等して回避して下さい。

(右側ですと純正マフラー前バンク側サイレンサー、左側ですとプライマリーチェーンテンションナ近辺に注意が必要です。

段差走行時やスロットルの ON/OFF 時に不快な振動が発生している場合は、この箇所をチェックしてみてください。)

**記載内容、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承下さい**

DLIVEステップキット 2014- XL883/XL1200シリーズ用 DLI-BS120B

No.	パーツ名	数量	品番	備考
1	ステップベースアーム L	1	DLI-RSP107BL	
2	ステップベースアーム R	1	DLI-RSP107BR	
3	チェンジペダルプレート	1	DLI-RCPP001B	ペダルASSYではありません
4	ペダルエンドType2	1	DLI-RPE002B	
5	ブレーキペダルプレート	1	DLI-RBPP001B	ペダルASSYではありません
6	ペダルエンドType1	1	DLI-RPE001B	
7	チェンジペダルリンクステー Type1	1	DLI-RCLS001B	
8	ブレーキペダルリンクステー Type1	1	DLI-RBLS001B	
9	フットペグ TYPE1	2	DLI-RFP001B	
10	チェンジアームAC Type1	1	DLI-RCA001ACB	
11	チェンジペダルリンクスペーサー Type1	1	DLI-RCLSP001B	
12	フットペグベース Type1 L	1	DLI-RFPB001BL	
13	フットペグベース Type1 R	1	DLI-RFPB001BR	
14	ベアリングカラー SUS	2	SS-R00060015	
15	シフトロッド M8 84mm オス-オス	1	SS-R2SRM084	
16	ブレーキロッド 295mm	1	SS-R2BRM295	
17	カラー Φ35×15×36 ブラック	1	SS-RB3515360	
18	カラー Φ14×8×3	1	SS-RA1408030	
19	ピロボール JAF8	2	SS-R00JAFR08	
20	ピロボール JAFL8	1	SS-R00JAFL08	
21	低ナットM8 R	2	SS-RTN08000U	
22	低ナットM8 L	1	SS-RTN08000L	
23	フランジ付き六角ボルトM8×25	2	SS-RFB08025U	
24	キャップボルトM8×35	2	SS-RCB08035U	ペダルエンド部
25	キャップボルトM8×30	1	SS-RCB08030U	ブレーキペダルリンクステー
26	キャップボルトM8×25	2	SS-RCB08025U	チェンジアーム
27	キャップボルトM8×20	1	SS-RCB08020U	チェンジペダルリンクステー
28	キャップボルトM6×35	2	SS-RCB06035U	チェンジペダルリンクステー
29	キャップボルトM6×18	2	SS-RCB06018U	ブレーキペダルリンクステー
30	サラボルトM4×8	2	SS-RSB04008U	フットペグ根元

※No.30「サラボルトM4×8」はネジ山部に低強度ネジロック剤を塗布し、フットペグの高さがお好みの位置になるまで締め込んで下さい。

別売オプションパーツ

【品番】DLI-RCH107 チェンジヒールペダル

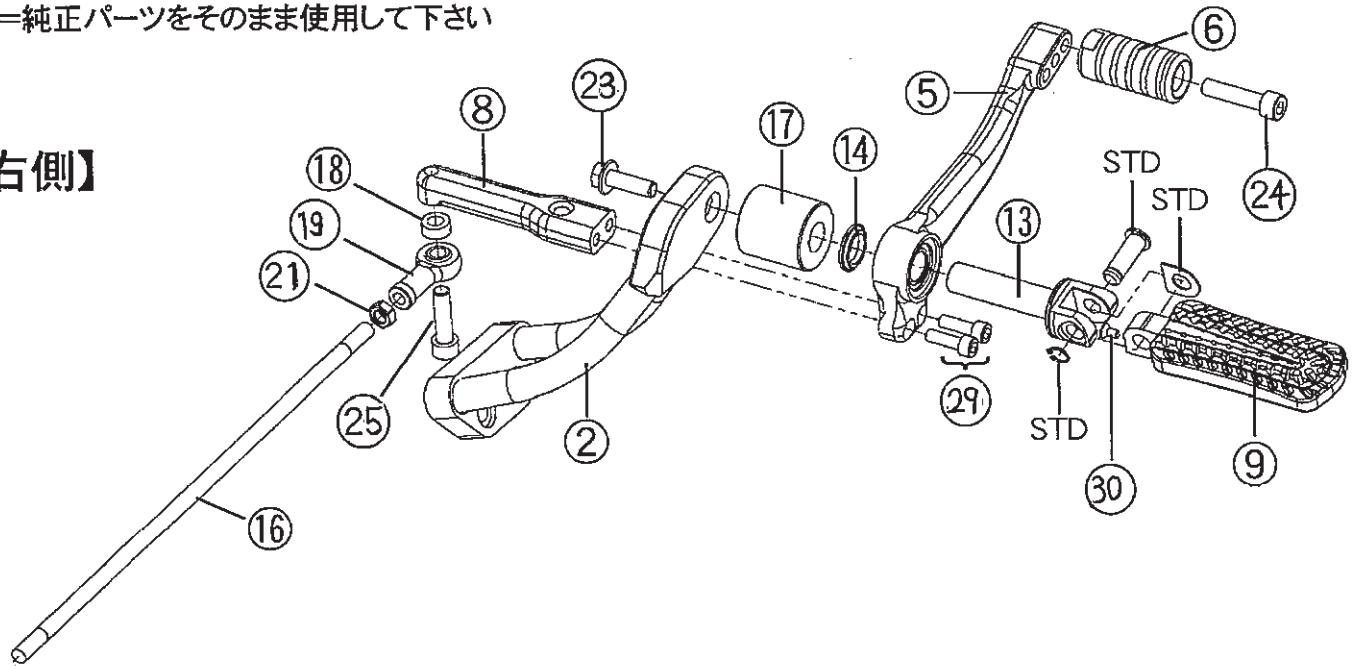
No.	パーツ名	数量	品番	備考
32	ヒールペダルプレート	1	DLI-RHPP001B	ペダルASSYではありません
33	ペダルエンドType3	1	DLI-RPE003B	
34	六角ボルトM6×20	1	SS-R6B06020U	
35	キャップボルトM6×12	2	SS-RCB06012U	



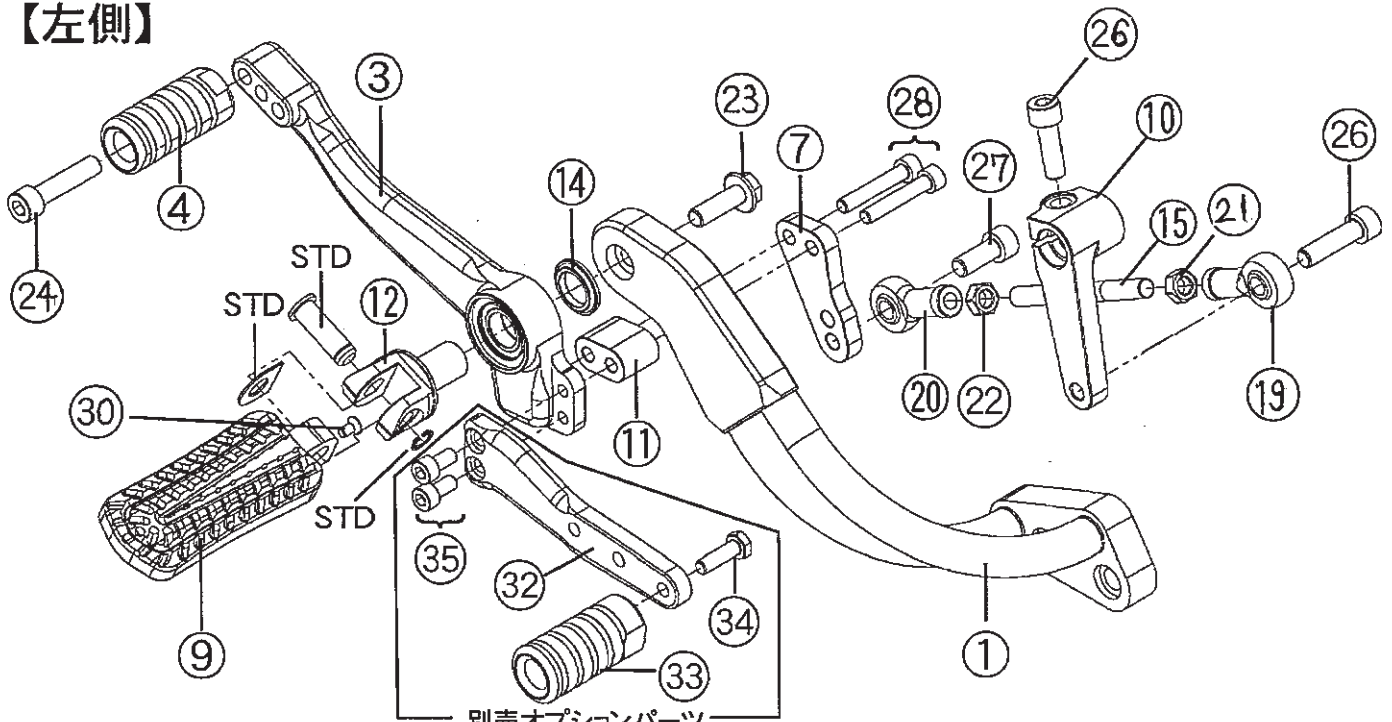
# DLIVEステップキット '14- XL883/XL1200シリーズ用

※STD=純正パーツをそのまま使用して下さい

## 【右側】



## 【左側】



【品番】DLI-RCH107 チェンジヒールペダル

簡単にシーソーシフト化が可能なパーツです!

シフトアップ時にブーツが傷む事も無く、チェンジ操作自体の簡略化も同時に行えます。

簡単に脱着出来ますので、気分に合わせて使用してみてください。

## ①. 工具を準備します

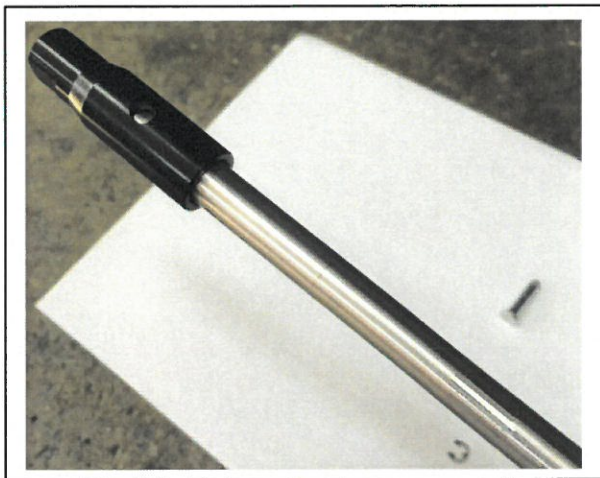
交換作業には次の工具が最低限必要になります。

- ・ミリ規格の六角レンチセット
- ・スナッピングプライヤ
- ・インチ規格の六角レンチセット
- ・ミリ規格のスパナセット

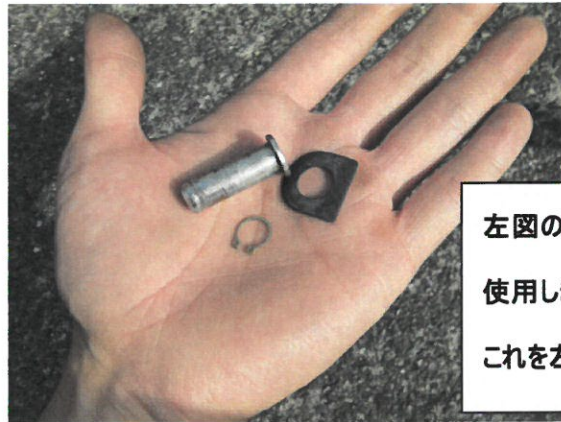
## ②純正ステップを外します

(ステップの交換作業をするのにマフラーが邪魔になりますので、作業時はマフラーも外して下さい。)

リヤブレーキマスタとブレーキロッドの接続を外します。この部分のクリップとピンは使用するので失くさないよう注意してください。



スナッピングプライヤーを使用して、純正ベグ部分を分解します



左図の3つの純正部品はそのまま使用しますのでご注意ください。  
これを左右分外しておきます。



12番、13番のフットペグベースには上下方向があります。写真のようにツバ部分を大きく取つてあるのが上側になります。



純正ステップから外しておいたピン・板バネ・クリップを使用してキット内のペグを組み立てます(左右分)

### ③取説の展開図を見ながら組み上げる

取説を見ながら、組む順番や方向を間違えないよう組み上げていきます。ただしこの時、ボルト等の締付部分は全て仮止めにしておいて下さい。

全ての仮組みを終えたら、ポジションの調整に入ります。フットペグの角度、ペダルの高さを任意の位置に調整し、決定した箇所から本締めをしていきます。低強度ネジロック剤の塗布を忘れないで下さい。

### ④最終確認

干渉の有無、ポジションの再確認、緩みや脱落が無いが、全てがスムーズに動く事を確認して下さい。

その上で走行後に再度チェック、問題が無ければ作業終了となります。